

## IAUD Newsletter vol.12 第5号(2019年8月号)

1. 「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞紹介⑤…………… 1
2. 「IAUD 国際デザイン賞 2019」応募受付締切延長のお知らせ…………… 5
3. 「第3回 IAUD 学生コンペ」応募受付中…………… 6
4. IAUD 8月の予定…………… 6



### 革新的な UD 活動や提案を表彰

#### 「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞紹介⑤

「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞紹介の5回目は、住宅設備部門金賞のパナソニック株式会社「スマイル浴槽」です。

IAUD 国際デザイン賞 2018 審査委員会のロジャー・コールマン委員長(英国王立芸術大学院名誉教授)は「スマイル浴槽」に関して、「魅力あふれる典型的な UD。高齢者の抱える制約を深く理解し、シンプルで使いやすいデザイン改良につながり、現代のバスルームに相応しい真にインクルーシヴな製品が誕生した」と高く評価しました。

今号の Newsletter では「スマイル浴槽」の取り組みをパナソニック(株)の平尾 尚郷氏に報告していただきます。

※「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞結果と審査講評の詳細は下記のリンクをご覧ください。

[IAUD 国際デザイン賞 2018 受賞結果発表](#)

[IAUD 国際デザイン賞 2018 審査講評](#)

※「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞紹介①②③④は下記の Newsletter をご覧ください。

[IAUD Newsletter vol.12 第1号\(2019年4月号\)](#)

[IAUD Newsletter vol.12 第2号\(2019年5月号\)](#)

[IAUD Newsletter vol.12 第3号\(2019年6月号\)](#)

[IAUD Newsletter vol.12 第4号\(2019年7月号\)](#)



## 家族全員が楽しく入浴できるために 「IAUD 国際デザイン賞 2018」金賞受賞:「スマイル浴槽」 パナソニック株式会社

### またぎやすく出入りが楽

スマイル浴槽は、高齢者も安全に入浴できる「入りやすく出やすい」浴槽です。負担が大きく事故が多い浴槽の出入りに対し、立位・座位のどちらでもまたぎやすいよう開発しました。浴槽としての快適性と、加齢による身体の変化に配慮し安全性の向上を実現しました。



座位、立位のいずれからでも入りやすいデザイン

### 浴槽で多い高齢者の事故

住宅では、高齢者の事故が多いのは浴室です。中でも下半身の衰えに伴う浴槽への出入り時の転倒、溺水事故は非常に大きな問題となっています。

また、入浴補助器具の使用や介護者同伴の入浴は、本人のみならず家族にも大きな負担となります。

入浴時の一連の動作(入室→浴槽に浸かる→体を洗う→浴槽に浸かる→退室)を観察し、形状・素材面から安心と安全を提供できる浴槽を目指しました。

### 浴槽への出入りに配慮

浴槽への出入りが不安になるような高齢者に、実際に何度も検証を行うのは危険が伴う為、まずは当社独自のデジタルヒューマン解析評価技術※により、何度も動作のシミュレーションを行いました。(次頁図参照)

また、高齢者体験セットを着用し、またぎやすさの評価も実施しました。(右写真参照)

それらの結果をもとに、最終的には高齢者を中心にお湯を張った入浴検証を行い、加齢による身体の変化を配慮したデザインを追求しました。

このような過程で、デザイン試作→評価検証→デザイン修正を

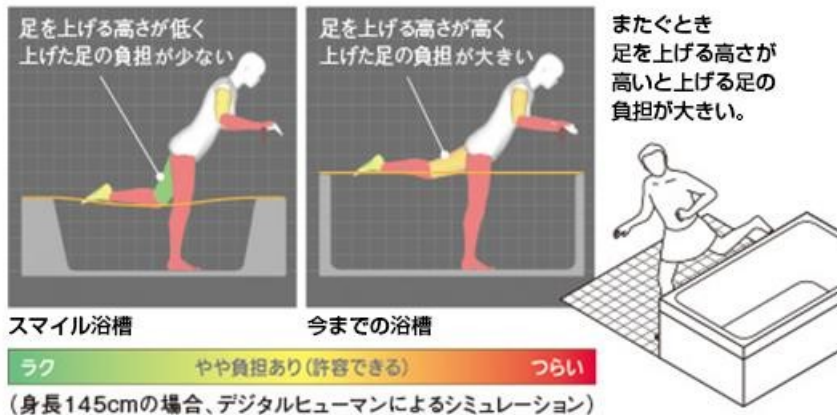


高齢者体験セットによる検証

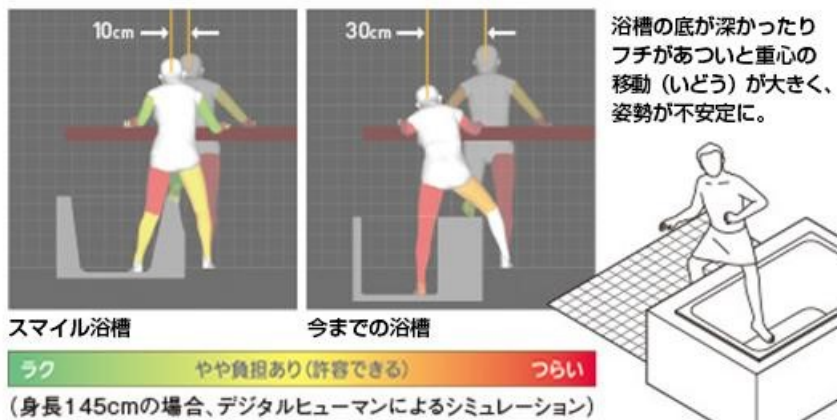
繰り返し、使いやすい浴槽を創出しました。

※デジタルヒューマン解析評価技術:4万人の身体データや動作生成アルゴリズムなどを組み合わせて、デジタル上で体の負担を解析する手法。

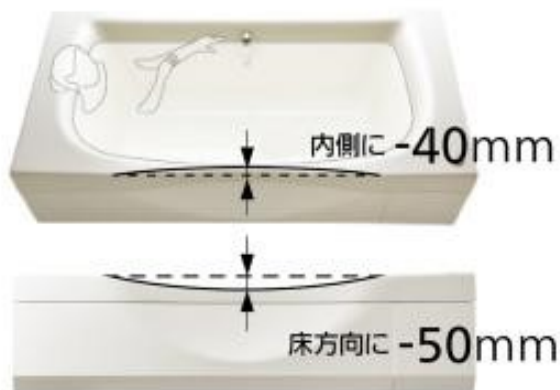
### デジタルヒューマンによるシミュレーション



### デジタルヒューマンによるシミュレーション



さらに、またぐところを従来の浴槽より中央部で高さを50mm低く、厚みを40mm薄くし、洗い場床と浴槽床の高低差を少なくして、ラクに安定した姿勢で出入りができるようにしました。



安定した姿勢で出入りができるデザイン

またぎ高さを低くすると出入りはしやすくなりますが、肩までつかることができなくなってしまいます。この浴槽はその両方を満足する高さを検証分析し、明確にしました。

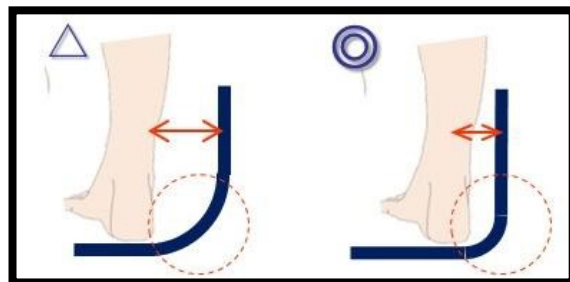
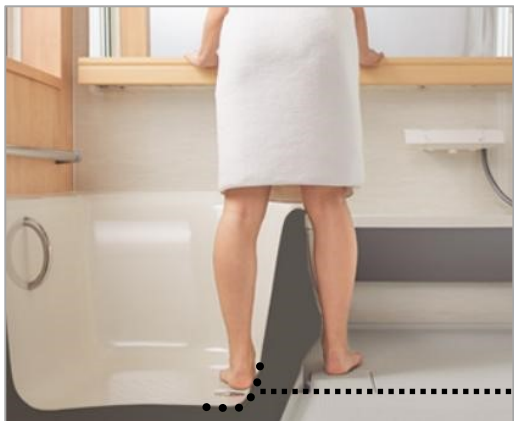
### 行為の観察から生まれた3つの配慮

浴槽のフチが薄く、身体を起こす際、握りやすくしました。



←薄くて握りやすいフチ

浴槽内のまたぎ側の曲線を小さくして、足を着地しやすくしました。

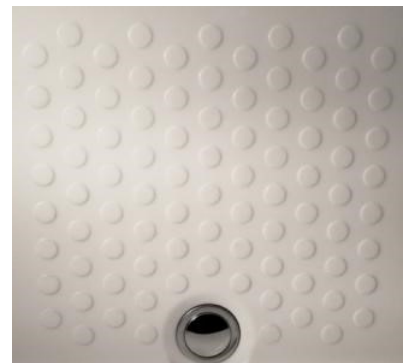


浴槽底のカーブも着地しやすく配慮

浴槽底の滑り止めを際まで広めに取り、転びにくくしました。



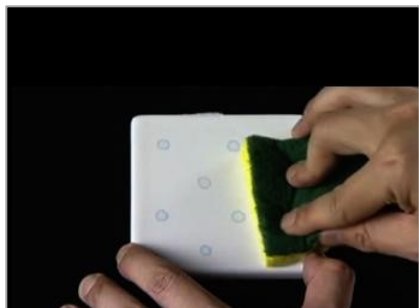
浴槽底も滑りにくいデザイン



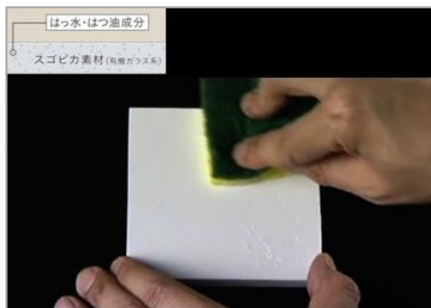
## 独自の素材による清掃性の向上

表面が硬く滑らかで、はっ水・はっ油成分を配合した、水や汚れをはじく当社独自の「スゴピカ素材(有機ガラス系)」を採用することで、日々の清掃面へも配慮しています。

### 水アカ除去性能の比較



従来素材



スゴピカ素材

## UD で安心安全なお風呂を提供

当社の UD は高齢者の方を含む、多くの方が快適に暮らしていただけることを目的としています。

ひとつひとつの入浴行為を丁寧に観察することで、危険となる潜在的部分を見つけ出し、安心安全なお風呂をこれからも提供して参ります。

※「スマイル浴槽」詳細は[こちら](#)をご覧ください。



## 募集期間 8 月 9 日(金)まで延長!

「IAUD 国際デザイン賞 2019」応募受付中

IAUD は一人でも多くの方が快適で暮らしやすい UD 社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行なっている団体・個人を表彰する「IAUD 国際デザイン賞」を、今年も実施いたします。

「IAUD 国際デザイン賞」は、多様性と包摂性、人権や人間性を尊重した安心・安全な社会、自発的かつ持続的な対話、世代を超えた知恵と技の継承などに配慮した持続可能な共生社会の創造を到達目標としています。

ご要望にお応えして、第 1 次審査応募受付締め切りを 8 月 9 日(金)まで延長しました。皆様の応募をお待ちしております。

※「IAUD 国際デザイン賞 2019」の詳細は[こちら](#)をご覧ください



「IAUD 国際デザイン賞 2018」表彰式の様子  
(タイ・バンコク)



## これからの理想の暮らしと住まいを考える

第3回 IAUD 学生コンペ「2025年以降の日本の暮らしと住まい『UD プラス』のプロトタイプを考える」応募受付中

誰もが心豊かに暮らせる暮らしと住まいづくりを目標に、「楽しいUD」の実現を目指している IAUD 研究部会は、学生の皆さんにフレッシュで斬新な提案を募る第3回 IAUD 学生コンペ「2025年以降の日本の暮らしと住まい『UD プラス』のプロトタイプを考える」を実施します。

このコンペは大学、専門学校の学生が対象で、審査料は無料です。グランプリには賞金5万円が授与されます。

応募締め切りは10月7日(月)です。皆様の応募をお待ちしております。



第1回 IAUD 住宅学生コンペ表彰式の様子(東京・秋葉原)

- ※「第3回 IAUD 学生コンペ」の詳細は[こちら](#)をご覧ください。
- ※「第1回 IAUD 学生コンペ」の審査結果は[こちら](#)をご覧ください。
- ※「第2回 IAUD 学生コンペ」の審査結果は[こちら](#)をご覧ください。



## 2019年8月の予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9 IAUD 国際デザイン賞 2019 応募締切	10	11
12 振替休日	13 ← 事務局・サロン	14 夏期休業	15 →	16	17	18
19	20	21	22 13:00~ 衣のUDPJ @IAUD サロン	23 13:00~ 標準化研究 WG @IAUD サロン	24	25
26	27 14:00~ 研究部会視察 @LIXIL 住宅研究所	28	29 13:00~ 衣のUDPJ @IAUD サロン	30	31	

次号は9月上旬発行予定

特集:「IAUD 国際デザイン賞 2018」受賞紹介⑥ほか

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会  
事務局: 〒225-0003 横浜市青葉区新石川 2-13-18-110  
電話: 045-901-8420 FAX: 045-901-8417 e-mail: info@iaud.net